

SAWAYAKA SHINKIN BANK Business condition report

さわやか景況レポート

(平成30年4月～6月期)



麻布十番出張所

目次

| | |
|------------|-------|
| 景況 DI レポート | ... 1 |
| 製造業 | ... 2 |
| 卸売業 | ... 3 |
| 小売業 | ... 4 |
| サービス業 | ... 5 |
| 建設業 | ... 6 |
| 不動産業 | ... 7 |
| 特別調査 | ... 8 |
| 各種統計指数 | ... 9 |

第42号 2018年8月

 さわやか信用金庫

景況DIレポート

平成30年4～6月期 (第1四半期) NO.42

調査方法について

製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種を対象に調査を実施いたしました。

当金庫職員が、お取引先に出向いて聞き取り調査を実施しています。

平成30年度第1四半期を平成29年度第4四半期と比較した実績と、

平成30年度第2四半期と比較した見通しを調査したものです。

調査依頼先数は643先で、回答をいただいた先は602先です。

特別調査では、四半期ごとに異なったテーマのアンケートを実施しています。

3ヶ月ごと(毎四半期)にレポートを作成しています。

調査企業の内訳

(単位:先)

| 従業員数 | 製造業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | 建設業 | 不動産業 | 計 |
|-------|-----|-----|-----|-------|-----|------|-----|
| 1～4 | 104 | 16 | 137 | 36 | 16 | 19 | 328 |
| 5～9 | 56 | 15 | 20 | 18 | 15 | 5 | 129 |
| 10～19 | 35 | 5 | 10 | 15 | 7 | 2 | 74 |
| 20～29 | 14 | 1 | 2 | 2 | 4 | 0 | 23 |
| 30～49 | 12 | 2 | 1 | 4 | 3 | 0 | 22 |
| 50～99 | 10 | 2 | 0 | 3 | 1 | 0 | 16 |
| 100以上 | 8 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 10 |
| 計 | 239 | 42 | 170 | 78 | 47 | 26 | 602 |

DIについて

DI(Diffusion Index)とは景気動向指数ともいわれ、景気の動きの方向を判断する指標です。

「増加(楽)」の回答割合から「減少(苦しい)」の割合を差し引いて表します。

たとえば、増加と回答した企業が40%、減少と回答した30%であった場合、「40% - 30%」= 10ポイントとなります。

調査結果は、DIに季節調整を行ってあらわしています。

季節調整について

統計指数から季節的な要因を取り除き、分析しやすい形にすることをいいます。

季節調整を行う理由は、例えばビールは夏に売れる、ボーナス時期には消費が増加する等、統計指標には1年を周期とする季節的な要因があり、景気動向を見るためにはそういった季節変動を考慮しなくては正確に捕らえることが出来ないからです。

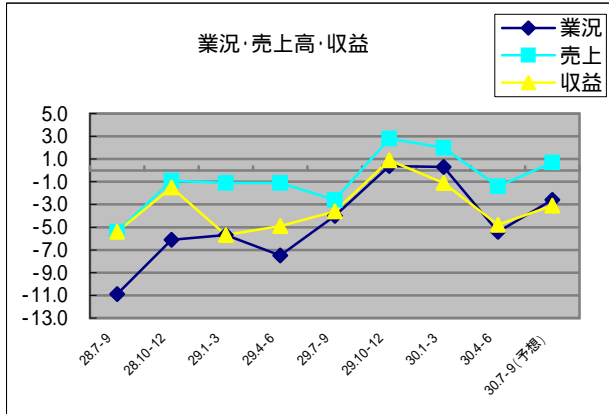
今期のDI

| | 製造業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | 建設業 | 不動産業 | 総合 |
|----|------|------|-------|-------|------|------|------|
| 業況 | -5.4 | -2.8 | -23.4 | -3.3 | 15.7 | 10.3 | -1.5 |
| 売上 | -1.4 | -3.3 | -14.2 | -2.1 | 27.3 | -7.5 | -0.2 |
| 収益 | -4.8 | 1.1 | -15.4 | 0.0 | 23.0 | -1.0 | 0.5 |

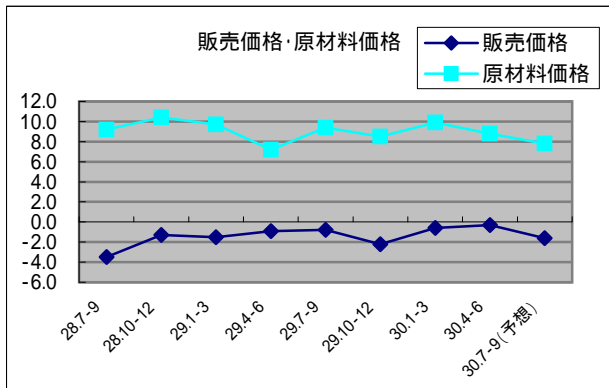
今期のコメント

| | |
|-------|--------------------------|
| 製造業 | 業況・売上・収益ともに悪化 |
| 卸売業 | 業況・売上・収益ともに改善 |
| 小売業 | 業況・売上・収益ともにほぼ横這い |
| サービス業 | 業況は改善、売上・収益はやや悪化 |
| 建設業 | 業況・売上は悪化、収益は横這い |
| 不動産業 | 業況は大幅に改善、売上は減少、収益はわずかに改善 |

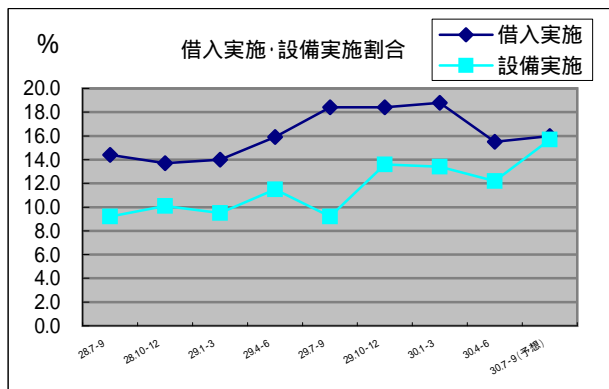
| 期 | 28.7-9 | 28.10-12 | 29.1-3 | 29.4-6 | 29.7-9 | 29.10-12 | 30.1-3 | 30.4-6 | 30.7-9(予想) |
|-------|--------|----------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|------------|
| 業況 | -10.9 | -6.1 | -5.7 | -7.5 | -4.0 | 0.4 | 0.3 | -5.4 | -2.6 |
| 売上 | -5.4 | -0.9 | -1.1 | -1.1 | -2.6 | 2.8 | 2.0 | -1.4 | 0.7 |
| 収益 | -5.4 | -1.5 | -5.7 | -4.9 | -3.6 | 0.9 | -1.1 | -4.8 | -3.1 |
| 販売価格 | -3.5 | -1.3 | -1.5 | -0.9 | -0.8 | -2.2 | -0.6 | -0.3 | -1.6 |
| 原材料価格 | 9.2 | 10.4 | 9.7 | 7.2 | 9.4 | 8.5 | 9.9 | 8.8 | 7.8 |
| 借入実施 | 14.4 | 13.7 | 14.0 | 15.9 | 18.4 | 18.4 | 18.8 | 15.5 | 16.0 |
| 設備実施 | 9.2 | 10.1 | 9.5 | 11.5 | 9.2 | 13.6 | 13.4 | 12.2 | 15.7 |



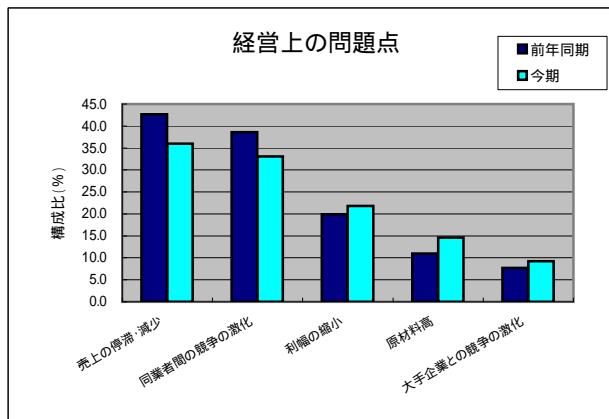
平成30年4～6月期の業況DI(良い - 悪い)は、5.4となり、対前年同期比では2.1ポイント改善、前期比では5.7ポイント悪化した。売上DI(増加 - 減少)については1.4と、対前年同期比では0.3ポイント悪化、前期比でも3.4ポイント悪化している。収益DI(増加 - 減少)については4.8と、対前年同期比では0.1ポイント改善、前期比では3.7ポイント悪化した。業況・売上・収益ともに、悪化傾向にある。来期は、売上・業況・収益ともにやや改善するものと予想している。



今期の販売価格DI(上昇 - 下降)は、0.3と対前年同期比では0.6ポイント増加しており、前期比でも0.3ポイント増加した。今期の原材料価格DI(上昇 - 下降)は、8.8ポイントと対前年同期比で1.6ポイント増加し、前期比では1.1ポイント減少した。販売価格はやや上昇、原材料価格はやや減少した。来期については販売価格DI・原材料価格DIともに減少するものと予想している。



今期の借入実施の割合は、15.5%と前期比3.3%減少している。設備実施の割合については、12.2%と前期比1.2%減少している。来期の予想では、借入実施の割合は16.0%と増加する見込み。設備実施の割合についても、15.7%と増加する見通し。



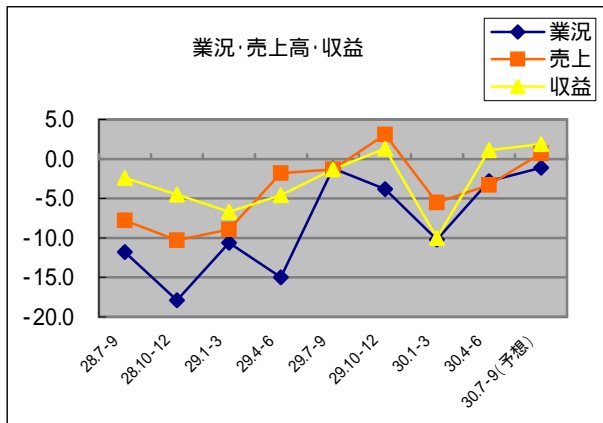
経営上の問題点は、アンケートの結果回答の割合が高い上位第5位までの掲載をした。第1位は「売上の停滞・減少」である。前年同期42.7%、今期36.0%となっている。第2位は「同業者間の競争の激化」である。前年同期38.6%、今期は33.1%となっている。第3位は「利幅の縮小」である。前年同期19.9%、今期21.8%となっている。第4位は「原材料高」である。前年同期11.0%、今期14.6%となっている。第5位は「大手企業との競争の激化」である。前年同期7.7%、今期9.2%となっている。

卸売業

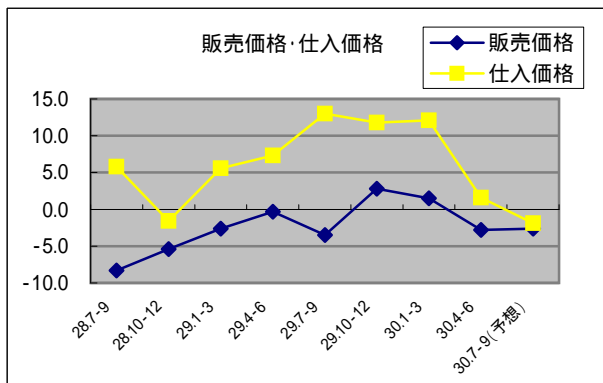
調査先有効回答先数 42先

業況・売上・収益ともに改善

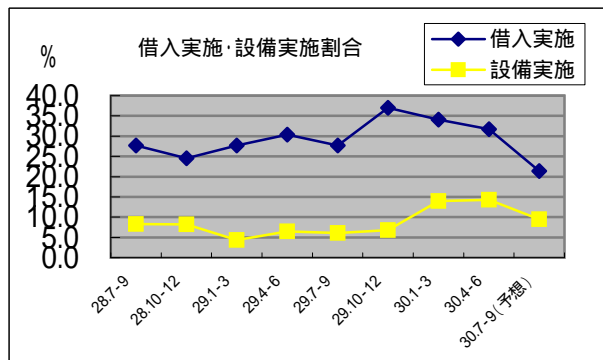
| 期 | 28.7-9 | 28.10-12 | 29.1-3 | 29.4-6 | 29.7-9 | 29.10-12 | 30.1-3 | 30.4-6 | 30.7-9(予想) |
|------|--------|----------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|------------|
| 業況 | -11.8 | -17.9 | -10.6 | -15.0 | -1.2 | -3.8 | -10.2 | -2.8 | -1.1 |
| 売上 | -7.8 | -10.3 | -8.9 | -1.8 | -1.3 | 3.1 | -5.5 | -3.3 | 0.7 |
| 収益 | -2.4 | -4.5 | -6.7 | -4.6 | -1.3 | 1.3 | -10.0 | 1.1 | 1.9 |
| 販売価格 | -8.3 | -5.4 | -2.6 | -0.3 | -3.5 | 2.8 | 1.5 | -2.8 | -2.6 |
| 仕入価格 | 5.8 | -1.6 | 5.6 | 7.3 | 13.0 | 11.8 | 12.1 | 1.6 | -1.9 |
| 借入実施 | 27.7 | 24.5 | 27.7 | 30.4 | 27.7 | 37.0 | 34.1 | 31.7 | 21.4 |
| 設備実施 | 8.3 | 8.2 | 4.3 | 6.5 | 6.1 | 6.8 | 14.0 | 14.3 | 9.5 |



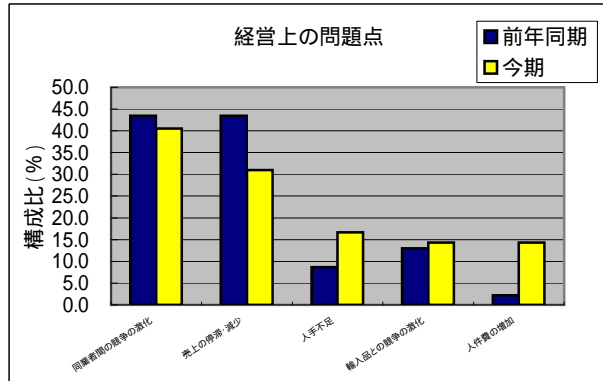
平成30年4～6月期の業況DI(良い - 悪い)は、2.8と対前年同期比で12.2ポイント改善し、前期比では7.4ポイントの改善となった。売上DI(増加 - 減少)については、3.3と前年同期比では1.5ポイント悪化、前期比では2.2ポイント改善した。収益DI(増加 - 減少)については、1.1と対前年同期比で5.7ポイント改善、前期比でも11.1ポイント改善した。業況・売上・収益のすべてにおいて、大幅な改善となった。来期は、収益・業況・売上ともにさらに改善するものと予想している。



今期の販売価格DI(上昇 - 下降)は、2.8と対前年同期比では2.5ポイント減少し、前期比でも4.3ポイント減少した。今期の仕入価格DI(上昇 - 下降)は、1.6と対前年同期比では5.7ポイント減少し、前期比でも10.5ポイント減少した。来期の販売価格DIはほぼ横這い、仕入価格DIは今期に引き続き減少が予想される。

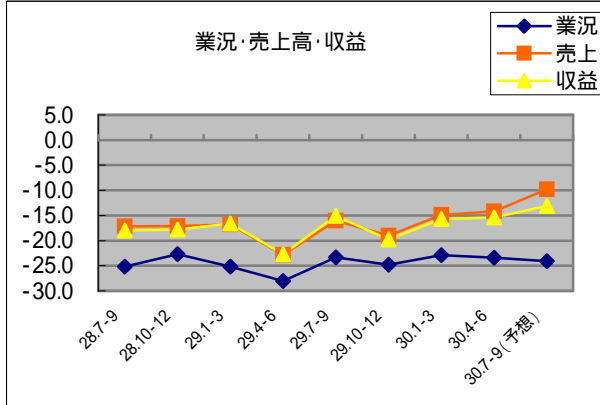


今期の借入実施の割合は、31.7%で、前期比2.4%減少。今期の設備実施の割合については14.3%と、前期比では0.3%の増加となっている。来期の予想では、借入実施の割合は21.4%と減少見込みであり、設備実施についても、9.5%と減少する見通しである。

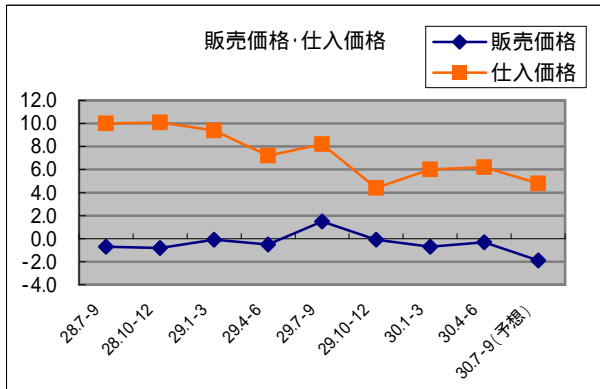


経営上の問題点は、アンケートの結果回答の割合が高い上位第5位までの掲載をした。第1位は「同業者間の競争の激化」である。前年同期43.5%、今期40.5%となっている。第2位は「売上の停滞・減少」である。前年同期43.5%、今期31.0%となっている。第3位は「人手不足」である。前年同期8.7%、今期16.7%となっている。第4位は「輸入品との競争の激化」である。前年同期13.0%、今期14.3%となっている。第5位は「人件費の増加」である。前年同期2.2%、今期14.3%となっている。

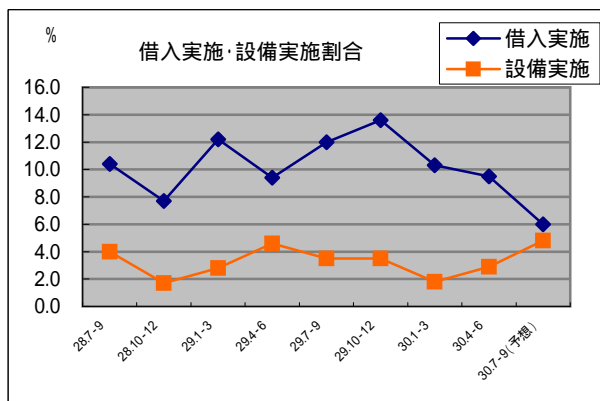
| 期 | 28.7-9 | 28.10-12 | 29.1-3 | 29.4-6 | 29.7-9 | 29.10-12 | 30.1-3 | 30.4-6 | 30.7-9(予想) |
|------|--------|----------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|------------|
| 業況 | -25.2 | -22.7 | -25.2 | -28.0 | -23.3 | -24.8 | -22.9 | -23.4 | -24.1 |
| 売上 | -17.2 | -17.1 | -16.8 | -22.8 | -16.0 | -19.0 | -14.9 | -14.2 | -9.8 |
| 収益 | -18.0 | -17.8 | -16.6 | -22.7 | -15.1 | -19.8 | -15.7 | -15.4 | -13.1 |
| 販売価格 | -0.7 | -0.8 | -0.1 | -0.5 | 1.5 | -0.1 | -0.7 | -0.3 | -1.9 |
| 仕入価格 | 10.0 | 10.1 | 9.4 | 7.2 | 8.2 | 4.4 | 6.0 | 6.2 | 4.8 |
| 借入実施 | 10.4 | 7.7 | 12.2 | 9.4 | 12.0 | 13.6 | 10.3 | 9.5 | 6.0 |
| 設備実施 | 4.0 | 1.7 | 2.8 | 4.6 | 3.5 | 3.5 | 1.8 | 2.9 | 4.8 |



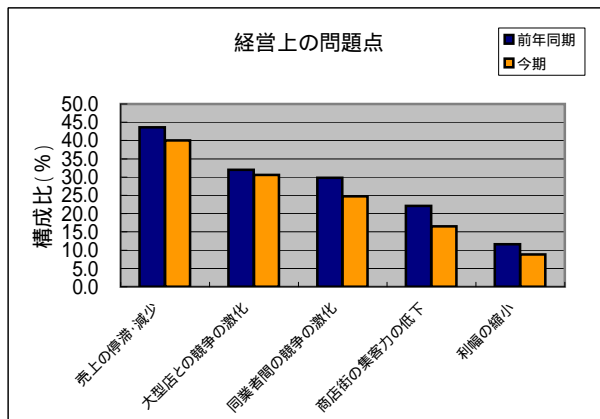
平成30年4～6月期の業況DI(良い - 悪い)は、23.4で対前年同期から4.6ポイント改善、前期比では0.5ポイント悪化した。売上DI(増加 - 減少)についても14.2と前年同期比で8.6ポイント改善し、前期比でも0.7ポイント改善した。収益DI(増加 - 減少)については15.4と、対前年同期比で7.3ポイント改善、前期比では0.3ポイント改善した。業況・売上・収益すべてにおいてほぼ横這いとなった。来期は、業況はわずかに悪化し、売上・収益はやや改善することが予想される。



今期の販売価格DI(上昇 - 下降)は、0.3と対前年同期比では0.2ポイント増加、前期比でも0.4ポイント増加している。今期の仕入価格DI(上昇 - 下降)は、6.2と対前年同期比で1.0ポイント減少、前期比では0.2ポイント増加している。販売価格・仕入価格ともにやや増加。来期については、仕入価格・販売価格ともに減少する見込み。



今期の借入実施の割合は、9.5%と前期比0.8%減少。今期の設備実施の割合については、2.9%と前期比1.1%増加。来期の予想では、借入実施の割合は、6.0%と減少見込みであり、設備実施の割合については4.8%と増加する見通し。



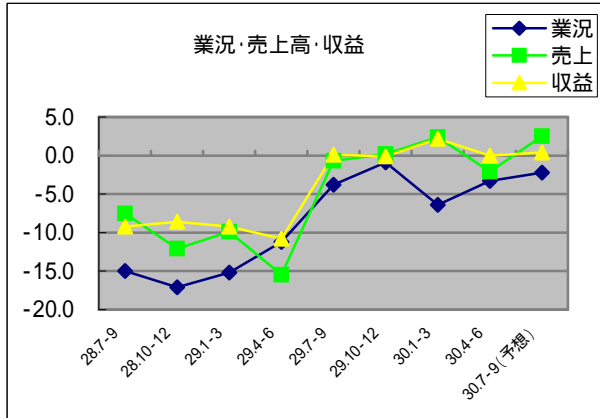
経営上の問題点は、アンケートの結果回答の割合が高い上位第5位までの掲載をした。第1位は「売上の停滞・減少」である。前年同期43.6%、今期40.0%となっている。第2位は「大型店との競争の激化」である。前年同期32.0%、今期30.6%となっている。第3位は「同業者間の競争の激化」である。前年同期29.8%、今期24.7%となっている。第4位は「商店街の集客力の低下」である。前年同期22.1%、今期16.5%となっている。第5位は「利幅の縮小」である。前年同期11.6%、今期8.8%となっている。

サービス業

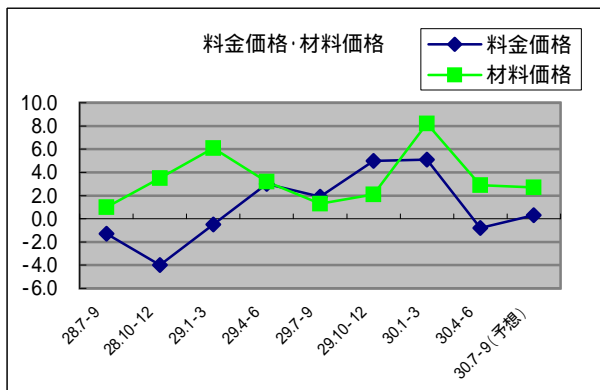
調査先有効回答先数78先

業況は改善、売上・収益はやや悪化

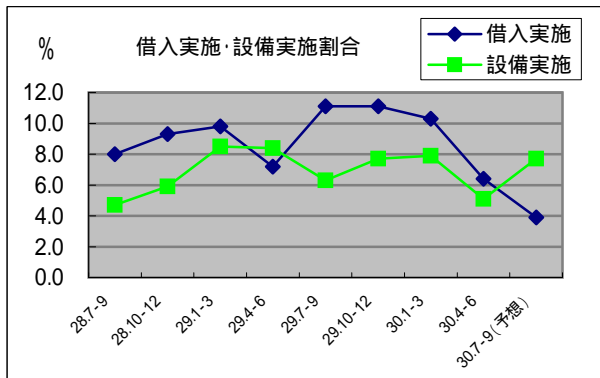
| 期 | 28.7-9 | 28.10-12 | 29.1-3 | 29.4-6 | 29.7-9 | 29.10-12 | 30.1-3 | 30.4-6 | 30.7-9(予想) |
|------|--------|----------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|------------|
| 業況 | -15.0 | -17.1 | -15.2 | -11.2 | -3.8 | -0.9 | -6.4 | -3.3 | -2.2 |
| 売上 | -7.5 | -12.1 | -9.9 | -15.5 | -0.7 | 0.2 | 2.4 | -2.1 | 2.5 |
| 収益 | -9.2 | -8.6 | -9.2 | -10.8 | 0.1 | -0.1 | 2.2 | 0.0 | 0.4 |
| 料金価格 | -1.3 | -4.0 | -0.5 | 3.0 | 1.9 | 5.0 | 5.1 | -0.8 | 0.3 |
| 材料価格 | 1.0 | 3.5 | 6.1 | 3.2 | 1.3 | 2.1 | 8.2 | 2.9 | 2.7 |
| 借入実施 | 8.0 | 9.3 | 9.8 | 7.2 | 11.1 | 11.1 | 10.3 | 6.4 | 3.9 |
| 設備実施 | 4.7 | 5.9 | 8.5 | 8.4 | 6.3 | 7.7 | 7.9 | 5.1 | 7.7 |



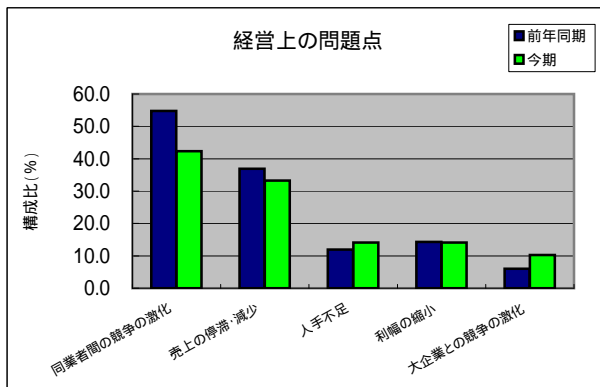
平成30年4～6月期の業況DI(良い - 悪い)は、3.3と対前年同期比で7.9ポイント改善、前期比でも3.1ポイント改善した。
 売上DI(増加 - 減少)は 2.1となり、対前年同期比で13.4ポイント改善、前期比では4.5ポイント悪化した。収益DI(増加 - 減少)については0.0と、対前年同期比で10.8ポイント改善し、前期比では2.2ポイント悪化した。業況は改善するも、売上・収益についてはやや悪化した。
 来期については、業況・売上・収益のすべてでやや改善する見込み。



今期の料金価格DI(上昇 - 下降)は、0.8と対前年同期比では3.8ポイント減少、前期比では5.9ポイント減少している。今期の材料価格DI(上昇 - 下降)は、2.9ポイントと対前年同期比で0.3ポイント減少、前期比でも5.3ポイントと減少している。
 来期については、料金価格はやや上昇、材料価格はほぼ横這いとなることが予想される。



今期の借入実施の割合は、6.4%と前期比で3.9%減少。今期の設備実施の割合についても、5.1%と前期比で2.8%減少している。
 来期の予想では、借入実施割合はさらに減少、設備実施割合は増加する見通しである。



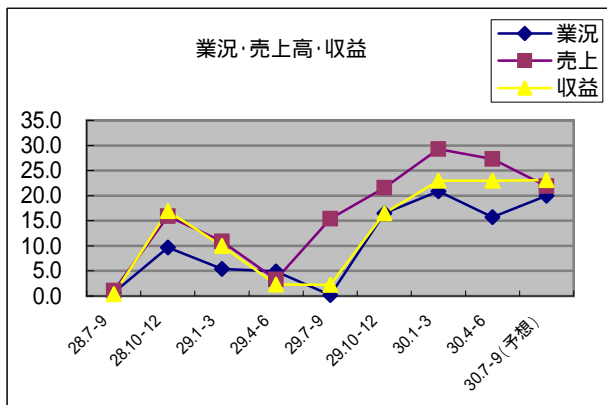
経営上の問題点は、アンケートの結果回答の割合が高い上位5位までの掲載をした。
 第1位は「同業者間の競争の激化」である。前年同期54.8%、今期42.3%となっている。
 第2位は「売上の停滞・減少」である。前年同期36.9%、今期33.3%となっている。
 第3位は「人手不足」である。前年同期11.9%、今期14.1%となっている。
 第4位は「利幅の縮小」である。前年同期14.3%、今期14.1%となっている。
 第5位は「大企業との競争の激化」である。前年同期6.0%、今期10.3%となっている。

建設業

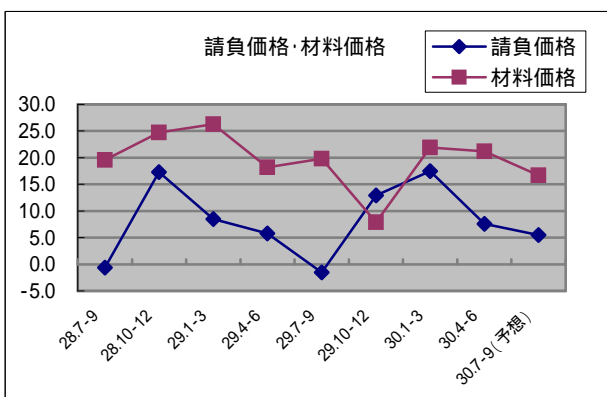
調査先有効回答先数 47先

業況・売上は悪化、収益は横這い

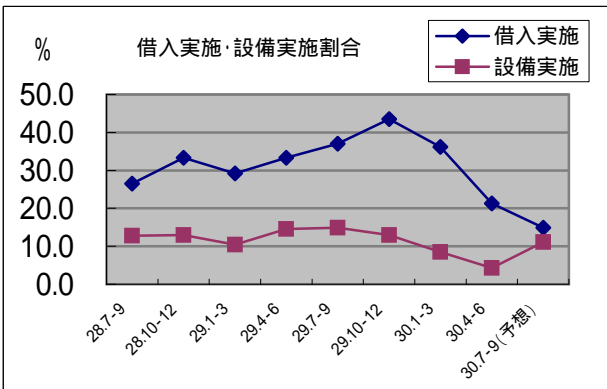
| 期 | 28.7-9 | 28.10-12 | 29.1-3 | 29.4-6 | 29.7-9 | 29.10-12 | 30.1-3 | 30.4-6 | 30.7-9(予想) |
|------|--------|----------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|------------|
| 業況 | 0.7 | 9.7 | 5.4 | 4.9 | 0.2 | 16.5 | 20.9 | 15.7 | 20.0 |
| 売上 | 1.1 | 15.9 | 10.9 | 3.3 | 15.4 | 21.6 | 29.3 | 27.3 | 21.9 |
| 収益 | 0.4 | 16.9 | 10.0 | 2.3 | 2.2 | 16.5 | 23.0 | 23.0 | 23.1 |
| 請負価格 | -0.6 | 17.3 | 8.5 | 5.8 | -1.5 | 12.9 | 17.5 | 7.6 | 5.5 |
| 材料価格 | 19.6 | 24.7 | 26.3 | 18.2 | 19.8 | 7.9 | 21.9 | 21.2 | 16.7 |
| 借入実施 | 26.5 | 33.3 | 29.2 | 33.3 | 37.0 | 43.5 | 36.2 | 21.3 | 14.9 |
| 設備実施 | 12.8 | 13.0 | 10.4 | 14.6 | 14.9 | 13.0 | 8.5 | 4.3 | 11.1 |



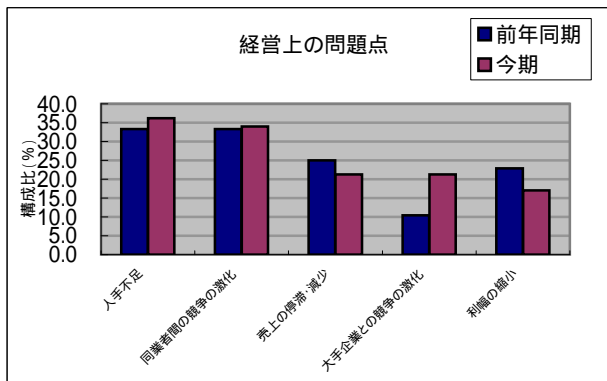
平成30年4～6期の業況DI(良い - 悪い)は、15.7と対前年同期比で10.8ポイント改善し、前期比では5.2ポイント悪化した。売上DI(増加 - 減少)については、27.3と対前年同期比で24.0ポイント改善し、前期比では2.0ポイント悪化した。収益DI(増加 - 減少)については、23.0と対前年同期比で20.7ポイント改善し、前期比同値であった。
来期においては業況はやや改善、売上は減少、収益はほぼ横這いとなる見込み。



今期の請負価格DI(上昇 - 下降)は、7.6と対前年同期比で1.8ポイント増加し、前期比でも9.9ポイント減少した。今期の材料価格DI(上昇 - 下降)は21.2と対前年同期比で3.0ポイント減少しており、前期比では0.7ポイント減少した。
来期については、請負価格・材料価格ともに減少するものと予想している。



今期の借入実施の割合は、21.3%と前期比14.9%減少した。今期の設備実施の割合については、4.3%と前期比4.2%減少した。
来期の予想は、借入実施の割合は、14.9%とさらに減少、設備実施の割合は11.1%と増加するものと予想される。



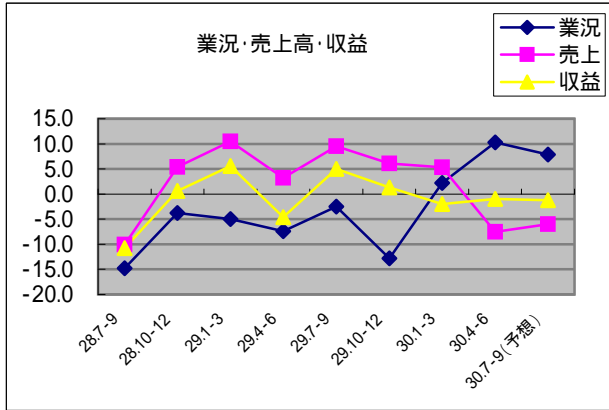
経営上の問題点は、アンケートの結果回答の割合が高い上位第5位までの掲載をした。
第1位は「人手不足」である。前年同期33.3%、今期36.2%となっている。
第2位は「同業者間の競争の激化」である。前年同期33.3%、今期34.0%となっている。
第3位は「売上の停滞・減少」である。前年同期25.0%、今期21.3%となっている。
第4位は「大手企業との競争の激化」である。前年同期10.4%、今期21.3%となっている。
第5位は「利幅の縮小」である。前年同期22.9%、今期17.0%となっている。

不動産業

調査先有効回答先数 26先

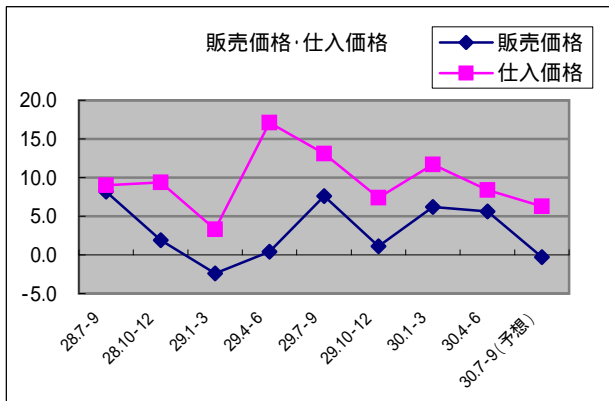
業況は大幅に改善、売上は減少、収益はわずかに改善

| 期 | 28.7-9 | 28.10-12 | 29.1-3 | 29.4-6 | 29.7-9 | 29.10-12 | 30.1-3 | 30.4-6 | 30.7-9(予想) |
|------|--------|----------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|------------|
| 業況 | -14.8 | -3.8 | -5.0 | -7.4 | -2.5 | -12.8 | 2.2 | 10.3 | 7.9 |
| 売上 | -10.1 | 5.4 | 10.5 | 3.2 | 9.5 | 6.1 | 5.3 | -7.5 | -6.0 |
| 収益 | -10.8 | 0.6 | 5.6 | -4.6 | 5.0 | 1.3 | -2.0 | -1.0 | -1.2 |
| 販売価格 | 8.2 | 1.9 | -2.4 | 0.4 | 7.6 | 1.1 | 6.2 | 5.6 | -0.3 |
| 仕入価格 | 9.0 | 9.4 | 3.3 | 17.1 | 13.1 | 7.4 | 11.7 | 8.4 | 6.3 |
| 在庫数量 | 2.5 | 3.2 | -2.4 | 2.2 | -4.2 | -0.4 | 1.1 | -4.0 | -3.6 |
| 資金繰り | -11.0 | -8.3 | -8.1 | -4.9 | 0.2 | 4.6 | 6.4 | 9.7 | 3.5 |



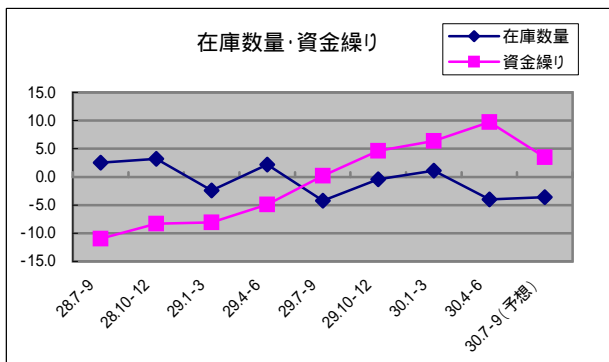
平成30年4～6月期の業況DI(良い - 悪い)は、10.3と対前年同期比で17.7ポイント改善し、前期比では8.1ポイント改善した。売上DI(増加 - 減少)については、7.5と対前年同期比で10.7ポイントの悪化となり、前期比でも12.8ポイントの悪化となった。収益DI(増加 - 減少)については、1.0と対前年同期比3.6ポイント改善し、前期比でも1.0ポイント改善した。

来期は業況は悪化、売上はわずかに増加、収益はほぼ横這いとなる見通し。



今期の販売価格DI(上昇 - 下降)は、5.6と対前年同期比で5.2ポイント増加し、前期比では0.6ポイント悪化した。今期の仕入価格DI(上昇 - 下降)は、8.4と対前年同期比で8.7ポイント減少、前期比でも3.3ポイント減少している。

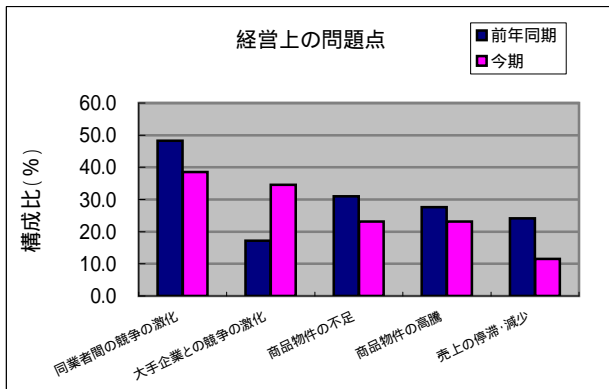
来期については、販売価格・仕入価格ともに下落するものと予想している。



今期の在庫数量DI(過剰 - 不足)は、4.0と前期に対して、5.1ポイント減少している。

今期の資金繰りDI(楽 - 苦しい)は、9.7と前期に対して3.3ポイント改善している。

来期の予想では、在庫数量は微増、資金繰りは悪化するものと予想している。



経営上の問題点は、アンケートの結果回答の割合が高い上位5位までの掲載をした。

第1位は「同業者間の競争の激化」である。前年同期48.3%、今期38.5%となっている。

第2位は「大手企業との競争の激化」である。前年同期17.2%、今期34.6%となっている。

第3位は「商品物件の不足」である。前年同期31.0%、今期23.1%となっている。

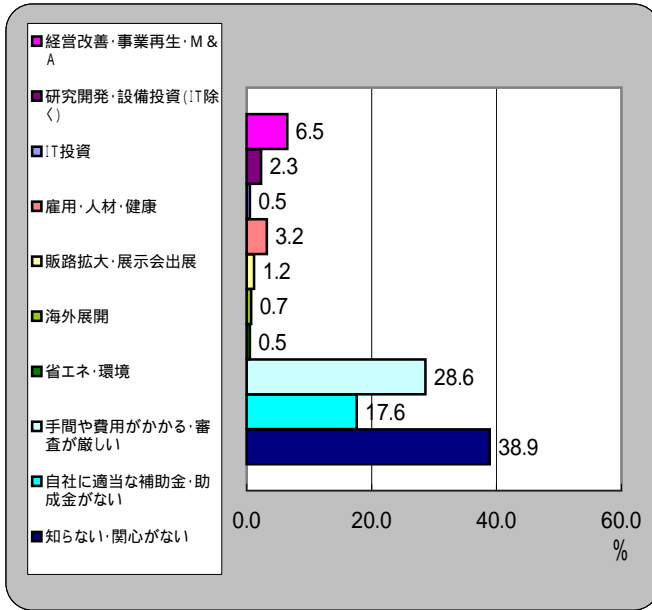
第4位は「商品物件の高騰」である。前年同期27.6%、今期23.1%となっている。

第5位は「売上の停滞・減少」である。前年同期24.1%、今期11.5%となっている。

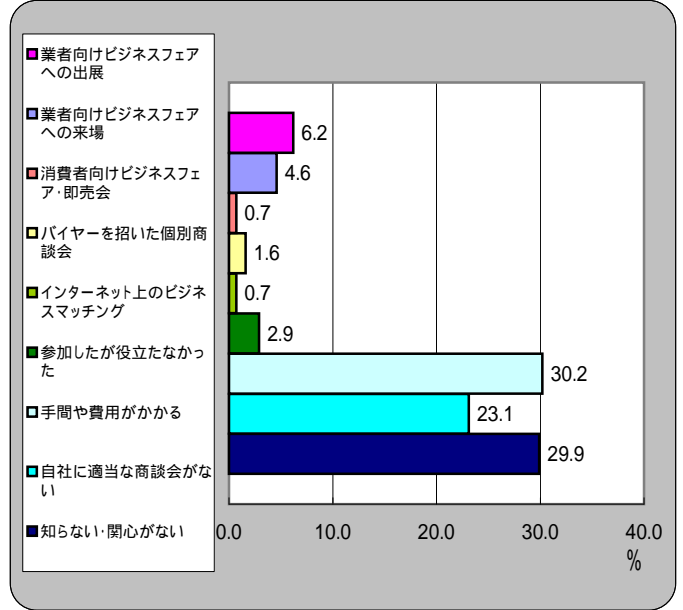
中小企業経営についての特別調査

(アンケートに回答いただいた全業種・601先の調査結果です)

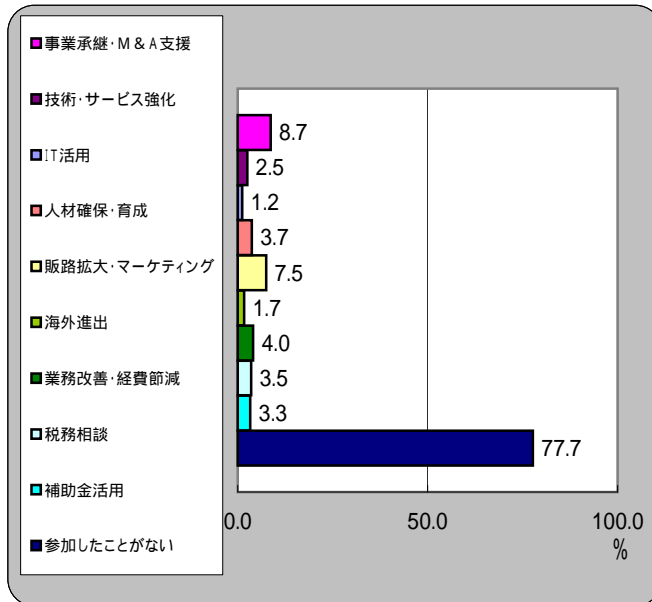
役立った補助金や助成金制度



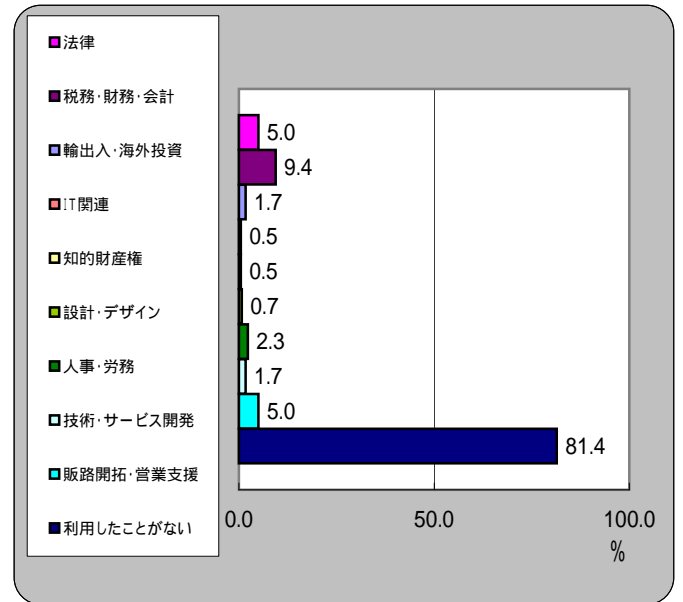
役立った商談会やビジネスフェア



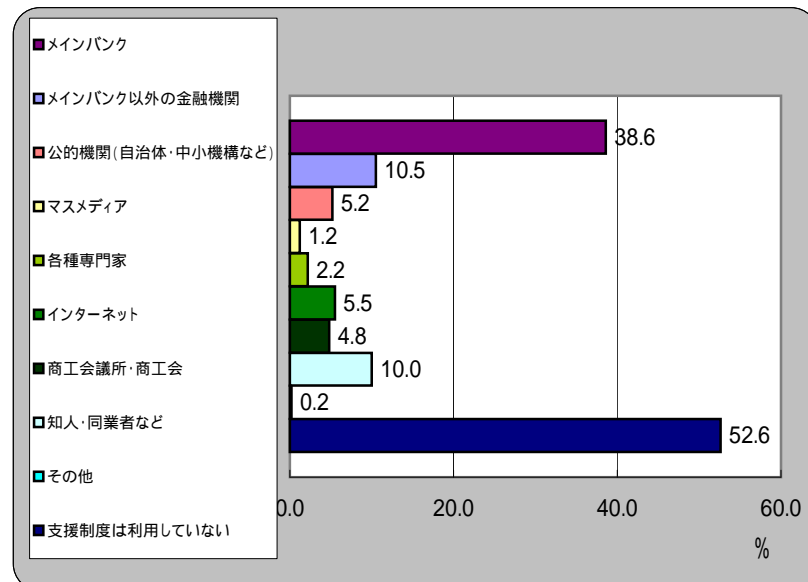
役立った公的機関等のセミナー



専門家派遣や相談窓口で役立った分野



各種支援制度の主な情報入手経路



各種統計指数

| | 消費者物価指数 平成27年 = 100 | | | | | | | |
|--------|---------------------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|
| | 全国 | | 東京都区部 | | 横浜市 | | 川崎市 | |
| | 総合指数 | 前年比 | 総合指数 | 前年比 | 総合指数 | 前年比 | 総合指数 | 前年比 |
| | | % | | % | | % | | % |
| 29年5月 | 100.4 | 0.4 | 100.1 | 0.1 | 100.0 | 0.1 | 100.3 | 0.4 |
| 29年6月 | 100.2 | 0.4 | 99.0 | 0.1 | 99.8 | 0.1 | 100.1 | 0.2 |
| 29年7月 | 100.1 | 0.4 | 99.7 | 0.2 | 99.8 | 0.3 | 100.2 | 0.4 |
| 29年8月 | 100.3 | 0.7 | 100.1 | 0.5 | 100.1 | 0.7 | 100.4 | 0.8 |
| 29年9月 | 100.5 | 0.7 | 100.1 | 0.5 | 100.1 | 0.6 | 100.5 | 0.8 |
| 29年10月 | 100.6 | 0.2 | 100.2 | -0.1 | 100.1 | -0.1 | 100.5 | -0.1 |
| 29年11月 | 100.9 | 0.6 | 100.6 | 0.3 | 100.5 | 0.4 | 101.0 | 0.6 |
| 29年12月 | 101.2 | 1.0 | 100.9 | 1.0 | 100.8 | 0.8 | 101.3 | 1.1 |
| 30年1月 | 101.3 | 1.4 | 100.8 | 1.3 | 100.8 | 1.4 | 101.3 | 1.5 |
| 30年2月 | 101.3 | 1.5 | 100.8 | 1.4 | 100.7 | 1.4 | 101.3 | 1.6 |
| 30年3月 | 101.0 | 1.1 | 100.5 | 1.0 | 100.3 | 0.8 | 100.9 | 1.1 |
| 30年4月 | 100.9 | 0.6 | 100.5 | 0.5 | 100.3 | 0.4 | 100.6 | 0.4 |
| 30年5月 | 101.0 | 0.7 | 100.5 | 0.4 | 100.5 | 0.6 | 100.7 | 0.4 |
| 30年6月 | 100.9 | 0.7 | 100.5 | 0.6 | 100.4 | 0.5 | 100.7 | 0.6 |

(出典：総務省統計局)

| | | 国内企業物価指数 2015年平均 = 100 | |
|--------|----|---------------------------|------|
| | | 総平均 | 対前年 |
| 29年5月 | 確報 | 98.4 | 2.1% |
| 29年6月 | 確報 | 98.5 | 2.2% |
| 29年7月 | 確報 | 98.7 | 2.5% |
| 29年8月 | 確報 | 98.8 | 2.9% |
| 29年9月 | 確報 | 99.0 | 3.0% |
| 29年10月 | 確報 | 99.4 | 3.5% |
| 29年11月 | 確報 | 99.8 | 3.5% |
| 29年12月 | 確報 | 100.0 | 3.0% |
| 30年1月 | 確報 | 100.3 | 2.7% |
| 30年2月 | 確報 | 100.4 | 2.6% |
| 30年3月 | 確報 | 100.3 | 2.1% |
| 30年4月 | 確報 | 100.5 | 2.1% |
| 30年5月 | 確報 | 101.1 | 2.7% |
| 30年6月 | 速報 | 101.3 | 2.8% |

(出典：日本銀行)

| | 景気動向指数DI DIが50%を上回ると拡張基調 | | |
|--------|-----------------------------|----------|----------|
| | 先行指数 (%) | 一致指数 (%) | 遅行指数 (%) |
| 29年4月 | 45.5 | 100.0 | 66.7 |
| 29年5月 | 63.6 | 77.8 | 55.6 |
| 29年6月 | 50.0 | 88.9 | 55.6 |
| 29年7月 | 63.6 | 33.3 | 55.6 |
| 29年8月 | 81.8 | 77.8 | 66.7 |
| 29年9月 | 72.7 | 55.6 | 66.7 |
| 29年10月 | 68.2 | 77.8 | 100.0 |
| 29年11月 | 72.7 | 61.1 | 100.0 |
| 29年12月 | 54.5 | 88.9 | 88.9 |
| 30年1月 | 63.6 | 44.4 | 66.7 |
| 30年2月 | 18.2 | 22.2 | 66.7 |
| 30年3月 | 13.6 | 5.6 | 66.7 |
| 30年4月 | 50.0 | 75.0 | 37.5 |
| 30年5月 | 83.3 | 71.1 | 66.7 |

(出展：内閣府)

| 着工新設住宅戸数(戸) | | |
|-------------|--------|-------|
| | 東京都 | 神奈川県 |
| 29年3月 | 12,691 | 6,106 |
| 29年4月 | 11,685 | 7,322 |
| 29年5月 | 10,990 | 7,507 |
| 29年6月 | 16,190 | 5,851 |
| 29年7月 | 10,486 | 6,778 |
| 29年8月 | 12,975 | 5,987 |
| 29年9月 | 11,670 | 6,396 |
| 29年10月 | 12,730 | 6,029 |
| 29年11月 | 11,298 | 7,073 |
| 29年12月 | 12,647 | 6,232 |
| 30年1月 | 10,672 | 5,504 |
| 30年2月 | 9,703 | 5,663 |
| 30年3月 | 11,835 | 5,088 |
| 30年4月 | 12,519 | 6,788 |
| 30年5月 | 13,302 | 5,365 |

(出典：国土交通省)

| 内閣府月例経済報告 / 基調判断の変化 | |
|---------------------|------------------------------------|
| 29年5月 | 景気は、一部に改善の遅れもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。 |
| 29年6月 | 景気は、緩やかな回復基調が続いている。 |
| 29年7月 | 景気は、緩やかな回復基調が続いている。 |
| 29年8月 | 景気は、緩やかな回復基調が続いている。 |
| 29年9月 | 景気は、緩やかな回復基調が続いている。 |
| 29年10月 | 景気は、緩やかな回復基調が続いている。 |
| 29年11月 | 景気は、緩やかな回復基調が続いている。 |
| 29年12月 | 景気は、緩やかな回復基調が続いている。 |
| 30年1月 | 景気は、緩やかに回復している。 |
| 30年2月 | 景気は、緩やかに回復している。 |
| 30年3月 | 景気は、緩やかに回復している。 |
| 30年4月 | 景気は、緩やかに回復している。 |
| 30年5月 | 景気は、緩やかに回復している。 |
| 30年6月 | 景気は、緩やかに回復している。 |
| 30年7月 | 景気は、緩やかに回復している。 |

(出典：内閣府)

店舗一覧

(平成30年7月1日現在)

充実の店舗網

東京都内・川崎市・横浜市に66店舗

| 区名 | 店舗名 | 郵便番号 | 住所 | 電話番号 |
|-------|----------|----------|-----------------------------|--------------|
| 港区 | 本店営業部 | 108-0073 | 港区三田5-21-5 | 03-3444-1112 |
| | 東京港 | 105-0014 | 港区芝2-29-10 | 03-3451-8251 |
| | 芝浦 | 108-0023 | 港区芝浦3-6-3協栄ビル | 03-3454-5181 |
| | 麻布 | 106-0045 | 港区麻布十番4-1-9 | 03-3451-3710 |
| | 麻布十番出張所 | 106-0045 | 港区麻布十番2-14-3 | 03-3456-8550 |
| | 日比谷 | 105-0003 | 港区西新橋2 8 6 住友不動産 日比谷ビル1階 | 03-3437-3710 |
| | 赤坂 | 107-0052 | 港区赤坂3-3-3 住友生命赤坂ビル | 03-3585-3710 |
| | 六本木 | 106-0032 | 港区六本木7-8-8 | 03-3403-3710 |
| | 青山 | 107-0062 | 港区南青山5-11-5 住友南青山ビル1階 | 03-3400-3710 |
| | 目黒区 | 学芸大学駅前 | 152-0004 | 目黒区鷹番3-19-18 |
| 中目黒駅前 | | 153-0051 | 目黒区上目黒1-18-6 NMビル2階 | 03-3791-3371 |
| 目黒 | | 153-0064 | 目黒区下目黒1-1-11 目黒東洋ビル1階 | 03-3492-6541 |
| 碑文谷 | | 152-0002 | 目黒区目黒本町6-19-18 | 03-3793-4511 |
| 品川区 | 荏原 | 142-0064 | 品川区旗の台2-9-15 | 03-3783-3126 |
| | 大井 | 140-0015 | 品川区西大井2-20-12 | 03-3777-4401 |
| | 戸越公園 | 142-0041 | 品川区戸越5-7-18 | 03-3786-3710 |
| | 二葉出張所 | 142-0043 | 品川区二葉2-14-9 | 03-3785-3101 |
| | 品川 | 140-0001 | 品川区北品川11-22-15 | 03-3471-4791 |
| | 南品川出張所 | 140-0004 | 品川区南品川6-6-3 | 03-3474-4811 |
| | 戸越銀座 | 142-0041 | 品川区戸越1-15-15 | 03-3783-6511 |
| | 小山出張所 | 142-0062 | 品川区小山3-7-12 | 03-5498-3721 |
| | 不動前出張所 | 141-0031 | 品川区西五反田5-12-3 | 03-3779-2751 |
| | 立会川 | 140-0013 | 品川区南大井4-2-5 | 03-3764-7101 |
| 世田谷区 | 世田谷 | 157-0073 | 世田谷区砦3-2-6 | 03-3415-1146 |
| | 喜多見 | 157-0067 | 世田谷区喜多見8-16-10 | 03-3417-1651 |
| | 上野毛 | 158-0093 | 世田谷区上野毛1-14-5 | 03-3703-2111 |
| 中央区 | 東日本橋 | 103-0001 | 中央区日本橋小伝馬町14-4 | 03-3661-9751 |
| | 銀座 | 104-0061 | 中央区銀座6-14-5 銀座ホウライビル3階 | 03-5565-0530 |
| | 日本橋 | 103-0025 | 中央区日本橋茅場町3-10-9 | 03-3667-6011 |
| 新宿区 | 新宿パークタワー | 163-1090 | 新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー地下1階 | 03-5322-8277 |
| | 戸山出張所 | 162-0052 | 新宿区戸山2-33-109 | 03-3204-1271 |
| | 四谷 | 160-0004 | 新宿区四谷3-5 | 03-3351-4186 |
| | 牛込 | 162-0825 | 新宿区神楽坂6-38 | 03-3260-0241 |

| 区名 | 店舗名 | 郵便番号 | 住所 | 電話番号 | |
|-----|---------|----------|-------------------------------|---------------|--------------|
| 大田区 | 大森中央 | 143-0024 | 大田区中央6-29-4 | 03-3754-1331 | |
| | 下丸子 | 146-0092 | 大田区下丸子3-8-13 | 03-3756-5571 | |
| | 雪谷 | 145-0065 | 大田区東雪谷3-31-4 | 03-3748-6660 | |
| | 大森 | 143-0012 | 大田区大森東4-3-10 | 03-3761-9191 | |
| | 美原 | 143-0012 | 大田区大森東1-9-14 | 03-3761-9161 | |
| | 羽田(仮店舗) | 144-0047 | 大田区萩中3-14-21 | 03-3742-0411 | |
| | 糎谷駅前出張所 | 144-0034 | 大田区西糎谷4-14-14 | 03-3743-8911 | |
| | 蒲田 | 146-0095 | 大田区多摩川11-26-17 | 03-3758-1261 | |
| | 穴守 | 144-0043 | 大田区羽田4-20-10 | 03-3744-4511 | |
| | 大森南 | 143-0013 | 大田区大森南3-17-12 | 03-3745-3711 | |
| | 糎谷 | 144-0034 | 大田区西糎谷1-15-17 | 03-3745-2371 | |
| | 大森西 | 143-0015 | 大田区大森西5-9-3 | 03-3768-3601 | |
| | 梅屋敷出張所 | 143-0015 | 大田区大森西6-15-10 | 03-3766-4111 | |
| | 京浜島 | 143-0003 | 大田区京浜島2-9-1 | 03-3790-2611 | |
| | 東糎谷 | 144-0033 | 大田区東糎谷4-1-1 | 03-3741-7111 | |
| 渋谷区 | 六郷 | 144-0045 | 大田区南六郷2-7-23 | 03-3730-4871 | |
| | 北馬込 | 143-0021 | 大田区北馬込2-47-1 | 03-3778-2291 | |
| | 渋谷 | 150-0043 | 渋谷区道玄坂1 14 6 ヒューマックス渋谷ビル1階 | 03-3463-2515 | |
| | 広尾白金 | 150-0013 | 渋谷区恵比寿3-46-7 シティハウス広尾南1階 | 03-3444-3710 | |
| | 広尾出張所 | 150-0012 | 渋谷区広尾5-19-10 ウイルガヤビルディング1階 | 03-5447-6810 | |
| | 新宿西 | 151-0071 | 渋谷区本町3-43-3 | 03-3376-9111 | |
| | 恵比寿駅前 | 150-0013 | 渋谷区恵比寿1-19-23 東邦ビル4階 | 03-5423-6120 | |
| | 東渋谷出張所 | 150-0011 | 渋谷区東2-17-14 | 03-5485-3710 | |
| | 調布市 | 調布 | 182-0035 | 調布市上石原1-31-16 | 042-482-6193 |
| | | 多摩川 | 182-0023 | 調布市染地3-1-253 | 042-483-4011 |
| 稲城市 | 稲城 | 206-0801 | 稲城市大丸200 | 042-377-3811 | |
| | 矢野口 | 206-0812 | 稲城市矢野口1674 | 042-378-2961 | |
| 日野市 | 高幡不動 | 191-0031 | 日野市高幡17-7 | 042-592-7111 | |
| 川崎市 | 川崎 | 210-0837 | 川崎市川崎区渡田1-1-10 | 044-366-1234 | |
| | 鷺沼 | 216-0007 | 川崎市宮前区小台1-20-2 | 044-866-8451 | |
| | 平間 | 211-0014 | 川崎市中原区田尻町66-1 | 044-555-3821 | |
| 横浜市 | 高田 | 223-0065 | 横浜市港北区高田東4-24-41 | 045-546-0431 | |
| | 新羽 | 223-0057 | 横浜市港北区新羽町1738 | 045-545-2931 | |

編集・発行

営業統括部・コンサルティングセンター

〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-19-8

電話：03(5789)6151

さわやかに まごころをこめて

 さわやか信用金庫

<http://www.sawayaka-shinkin.co.jp/>